

# 平成29年度 事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

法人の名称 特定非営利活動法人あうん

## 1. 事業の総括

JUNCTION厚木の指定障害福祉サービス事業所としての第1期指定有効期間が終了しました。制度改正の他、支援者の質や数、状況に多様な変化がある中で懸命に取り組んだ6年間、これまで76名の方が一般就労へ移行し定着率8割以上をキープしている実績は、運営・経営的にも手応えを感じています。

多くの利用者が“質の高い支援”を求め中、この1年は14名の方が一般就労に移行しました。目標としていた20名には届かず、前年度よりも1名少ない実績となりました。就労者の傾向として利用開始1年以内で就労へと移行した割合が比較的高く、その多くは利用開始当初から希望職種が具体化されており、見学や実習を経た時に職場環境がマッチングしやすかった結果であると考えます。

職場開拓という点においては、直接会社の人事担当者とやりとりを行うオーダーメイドの就労支援を軸としながらも、ハローワークとの関係により就労へ繋がったケースが複数ありました。改めて近隣の関係機関とのネットワーク形成の必要性を感じ、法人研修「イズム@JCT」の実施目的のひとつにも掲げている『実のある連係と連動を生み出すための、人的つながりを創出する』ということの大切さが新たな出会いを生むことがわかる事例となりました。一方で、様々な情報に対して全てを鵜呑みにせず精査する力が支援者に求められており、“質の高い支援”は常に追求し続けていかなければなりません。

就労者に対する定着支援については、就労後、初めての職場環境の人的変化により不安定な状況に陥り、一時的に訪問頻度を増やし面談を行う等して対応したケースがありました。また、安定傾向にあった就労後2、3年を経過した方の転職希望、就労先からの相談や支援依頼については必要に応じて生活状況を確認するために家庭訪問をしたり、行政や相談機関を交えてカンファレンスを実施したり、関係機関との連係、情報共有を行いました。離職件数は4件と前年度より少ない結果となりましたが、入社2年以内での体調悪化やモチベーション低下等の個々の事情の他、事業所閉鎖により止むを得ず離職に至ったケースがあり、定着支援を行いながらも就労を維持できなかったことは反省点です。

利用者支援においては、過去の経験や家庭環境に対する不安、生活基盤や健康面における課題から短期間で退所するケースも散見されました。アセスメントの重要性は明らかですが、それを認識した上で自分の気持ちを表出することが難しい方に対して個別の状況に合わせた繊細な支援が十分にできなかったことは非常に悔いが残ります。

平成30年度、いよいよ第2期指定障害福祉サービス期間（6年間）が始まります。制度の改正とともに、過去の実績を重視したメリハリのある報酬単価の設定がなされ、就労定着支援サービスも新設されました。

私たちは、支援者の人材育成や定着、その質の向上を目指して取り組んできました。働くご本人の生活設計をも見据えた中長期的かつ連続性のあるサポートを意識して支援を行い、就労支援業務や年々増大する定着支援件数、それに伴う事務的な作業等々が過多となる中、今後も人材の確保やその育成は急務であると考えます。

『オーダーメイドの就労支援』『きめつけない』『あきらめない』この活動方針をもとに、再度原点に戻り、実績を表す数字だけでなく更なる“質の高い支援”を追求していきます。

## 2. 事業内容

### (1) 特定非営利活動に係る事業

#### ① 障害福祉サービスに関する事業

事業内容	就労移行支援事業所 JUNCTION厚木 一般就労等への移行に向けて、事業所内や企業における作業や実習、適性に合った職場探し、就労後の職場定着のための相談や訪問などの支援を行う
実施日時	通年
実施場所	JUNCTION厚木（事業所）内 対象者の就労先（神奈川県を中心とした地域）
定員	20名

#### (ア) 概要

〈定員〉	20名	
〈利用契約人数〉	31名（中途利用、退所あり）	
〈利用者の性別〉	男性16名 女性15名	
〈利用者の平均年齢〉	23.9歳	
〈障害者手帳種別〉	療育手帳 (A2) 1名 (B1) 13名 (B2) 15名	} うち2名が 発達障害の診断あり
※重複あり	精神障害者保健福祉手帳 (1級) 1名 (3級) 2名	
	身体障害者手帳 (1級) 1名	
〈日中生産活動内容〉	下請け作業、自主制作	
〈職員数〉	常勤 7名（正規職員5名 非正規職員2名）	

※平成30年3月31日現在

#### (イ) 開所日数（職場定着支援対象者を除く）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開所日数	22	22	22	22	23	22
定員数	20	20	20	20	20	20
登録利用人数 （職場定着支援対象者を除く）	19	21	21	19	18	17
平均利用日数	21.2	20.5	18.0	22.0	22.1	23.3
延べ人数	402	431	377	418	398	396
実績利用率(%)	96.2	93.3	81.6	100.0	96.1	105.9
定員に対する利用率(%)	91.4	98.0	85.7	95.0	86.5	90.0

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開所日数	23	22	22	21	20	23	264
定員数	20	20	20	20	20	20	
登録利用人数 （職場定着支援対象者を除く）	19	15	13	12	12	12	
平均利用日数	18.2	18.5	21.2	20.8	20.0	21.3	20.6
延べ人数	346	278	275	249	240	255	4065
実績利用率(%)	79.2	84.2	96.2	98.8	100.0	92.4	93.7
定員に対する利用率(%)	75.2	63.2	62.5	59.3	60.0	55.4	76.8

(ウ) 就労者数と入退所者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
就労者	1	1	0	2	1	3
新規契約者	7	1	1	0	0	1
退所者	0	1	3	0	0	1

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
就労者	2	1	0	2	0	1	14
新規契約者	2	0	0	1	1	1	15
退所者	1	1	3	1	1	4	17

※1 就労後、半年の定着支援期間を終え契約終了した方、就労アセスメント対象者を含む

【就労実績】14名

性別 (年代・障害種別)	採用年月日	産業分類	作業内容
男性 20代・知的	H29/4/1	児童福祉業	保育補助、清掃 他
男性 20代・発達	H29/5/8	自動車・同附属品製造業	自動車部品の検査 他
男性 20代・知的	H29/7/3	食料品製造業	番重の洗浄作業、ごみ捨て 他
女性 20代・知的	H29/7/21	和装製品・その他衣料品・ 繊維製身の回り品製造業	値付け、分配、梱包等の出荷 作業関連業務
男性 20代・知的	H29/8/14	その他の飲食店	洗浄作業、店舗内外の清掃 他
女性 10代・知的	H29/9/1	小売業	小動物の世話、品出しや陳列 他
男性 20代・知的	H29/9/14	その他の運輸に附帯する サービス業	客室機内用品のセッティング 作業 他
男性 10代・知的	H29/9/25	製氷業	アイスクリームの検品、 箱詰め作業 他
女性 20代・知的	H29/10/11	婦人・子供服小売業	バックヤードでの商品管理 他
女性 20代・知的	H29/10/25	病院	スキャナ取り込み作業、 リネン業務 他
女性 20代・知的	H29/11/13	小売業	ハーブ関連商品の出荷作業、 在庫管理
男性 10代・知的	H30/1/5	医療品・化粧品等卸売業	データ入力、書類のファイリン グ 他
女性 10代・知的	H30/1/9	燃料小売業	データ入力及び確認、 書類のファイリング 他
女性 20代・知的	H30/3/1	百貨店・総合スーパー	青果部門での商品陳列、 製造業務 他

## (エ) 職場体験実習 21件

性別 (年代・障害種別)	実習月	日数	作業内容
男性 20代・発達	4月	5日	自動車部品の検査 他
男性 20代・知的	5,6月	11日	番重の洗浄作業、ごみ捨て 他
女性 20代・知的	6月	10日	値付け、分配、梱包等の出荷作業関連業務
女性 20代・身体 知的		10日	ドリンク配り、メッセージャー、清掃等
男性 20代・知的	7月	10日	洗浄作業、店舗内外の清掃 他
女性 20代・知的	8月	10日	小動物の世話、品出しや陳列 他
女性 20代・知的	9月	3日	バックヤードでの商品管理 他
女性 20代・知的		10日	事務補助、品出し 他
女性 20代・知的		10日	ハーブ関連商品の出荷作業、在庫管理
女性 20代・知的	10月	4日	スキャナ取り込み作業、リネン業務 他
男性 20代・知的	11月	10日	事務補助、品出し 他
女性 10代・知的	11,12月	10日	PC入力、ファイリング、シュレッダー等
男性 10代・知的	12月	4日	データ入力、書類のファイリング 他
女性 20代・知的	2月	7日	青果部門での商品陳列、製造業務 他
女性 10代・知的		5日	ピッキング
女性 20代・知的		5日	倉庫内での梱包作業
女性 10代・知的	3月	5日	資料コピー、セッティング、シュレッダー、ファイリング、ラベル作成(テプラ)、PC入力等
男性 20代・知的		11日	リンク詰め、クーポン券の裁断等
女性 10代・知的		9日	店舗内軽作業
男性 10代・知的		9日	歯車の機械加工
男性 20代・知的		5日	金属加工(バリ取り)

(オ) 来所者数、相談件数

【来所者数】

		月												合計 (人)
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
来 所 者 内 訳	当事者	13	8	9	28	13	13	7	18	18	13	11	15	166
	保護者	13	18	15	23	20	11	12	4	8	8	25	14	171
	教員	16	1	5	15	6	3	8	6	8	1	2	0	71
	福祉関係者	7	6	0	5	4	0	3	12	7	6	4	12	66
	その他	5	8	4	4	7	5	1	2	7	1	7	12	63
合計 (人)		54	41	33	75	50	32	31	42	48	29	49	53	537

※福祉関係者には、相談事業所、就労移行支援事業所、行政(福祉課)の関係者などを含む。  
会社(特例子会社など)の関係者は、その他に含む。

【当事者の利用相談件数】

		月												合計 (件)
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
件数		2	2	4	2	7	3	4	2	4	1	3	2	36

(カ) 福祉施設実習受入れ

【養護学校、高等専修学校、他】

	相談(希望)数	実施者数	受入判定	利用契約数
座間養護	1	1	0	0
小田原養護	1	1	1	1
日々輝学園	1	0	0	0
生蘭高等専修	5	5	5	5
4校	8	7	6	新6

85%

【支援センター等、相談事業所、病院、行政、他】

	相談(希望)数	実施者数	受入判定	利用契約数
ゆいはあと(愛川町)	1	1	1	1
みらい(平塚市)	1	1	1	1
サンシティひらつか(平塚市)	2	2	2	2
コールラビ(伊勢原市)	1	1	1	1
結夢(海老名市)	1	1	1	1
びーな`S(海老名市)	1	1	1	1
若者サポートステーションさがみはら	1	1	1	1
厚木市障がい福祉課	1	1	1	1
藤沢市障がい福祉課	1	1	1	1
9団体	10	10	10	中10

※ 新：平成30年4月1日付契約 中：平成29年度中途契約

100%

※【障害福祉サービス利用に係るアセスメント、就継B利用に係る経過措置】 0件

(キ) 工賃

月平均額：1,870円（平均月合計÷12ヶ月）

月 (支払った人数)	4月 (19人)	5月 (21人)	6月 (21人)	7月 (19人)	8月 (18人)	9月 (17人)
最高支払額	¥1,110	¥2,010	¥1,500	¥1,650	¥640	¥3,610
最低支払額	¥380	¥60	¥80	¥380	¥50	¥510
1人あたり平均支払額	¥764	¥1,356	¥647	¥1,200	¥387	¥2,271
月 (支払った人数)	10月 (17人)	11月 (14人)	12月 (13人)	1月 (13人)	2月 (12人)	3月 (12人)
最高支払額	¥980	¥1,770	¥5,040	¥2,170	¥1,580	¥3,600
最低支払額	¥30	¥660	¥350	¥30	¥310	¥1,200
1人あたり平均支払額	¥398	¥1,264	¥3,119	¥1,300	¥628	¥2,400

※3月分は平成30年4月に支給する。

(ク) 生産活動

【表現活動】

作業名	内容
レインボースノー	ストラップ

【下請け作業】

主な作業内容	場所
化粧品サンプルセット作り 他	厚木市長谷
チラシ封入・封緘 シール貼り 他	海老名市中野
フロッキーシート、取扱説明書封入 シール貼り、布リボン 他	藤沢市高倉
DVDケースのクリーニング ケースのフィルムはがし、バリ取り	寒川町倉見
ケーブル組み立て 他	厚木市山際
箱折り、DVDのセット作業 他	厚木市下川入
箱折り、カード折り、 季節商品のセット作業 他	平塚市大神

(ケ) 余暇活動

【外出】 4回/年

実施日	目的地	参加者	移動
5/31	ANAメンテナンス工場	利用者 9名 職員 2名	電車
8/10	新江ノ島水族館	利用者 16名 職員 3名	電車
10/31	三崎・城ヶ島	利用者 11名 職員 3名	電車・バス
1/31	東京スカイツリー・浅草	利用者 6名 職員 2名	電車

【旅行】 1回/一人あたり年

実施日	目的地	参加者	移動
11/14～11/15	北海道	利用者 5名 職員 2名	飛行機・電車・バス
11/30～12/1	東京ディズニーリゾート	利用者 10名 職員 3名	バス
12/13～12/14	ユニバーサルスタジオジャパン 大阪	利用者 6名 職員 3名	電車
1/10～1/11	静岡・川根温泉	利用者 2名 職員 1名	レンタカー
3/13～3/14	奈良・京都	利用者 4名 職員 1名	電車・バス

【その他】 就労を祝う会 開催場所：多目的室

実施日	対象者性別・年代・障害種別	参加者
5/2	男性・20代・発達	利用者 19名 職員 7名
6/30	男性・20代・知的	利用者 19名 職員 6名
7/18	女性・20代・知的	利用者 18名 職員 5名
8/8	男性・20代・知的	利用者 17名 職員 6名
8/31	女性・10代・知的	利用者 16名 職員 6名
9/12	男性・20代・知的	利用者 16名 職員 7名
9/22	男性・10代・知的	利用者 14名 職員 7名
10/10	女性・20代・知的	利用者 15名 職員 7名
10/24	女性・20代・知的	利用者 15名 職員 6名
11/10	女性・20代・知的	利用者 13名 職員 6名
1/4	男性・10代・知的 女性・20代・知的	利用者 10名 職員 7名
2/27	女性・20代・知的	利用者 11名 職員 6名
3/30	女性・20代・身体 知的	利用者 7名 職員 7名

(コ) 地震防災対策

〈委員会実施日〉

第1回 平成29年 6月21日(木)

第2回 平成29年12月21日(木)

〈防災訓練実施日〉

第1回 平成29年 6月28日(水)

第2回 平成29年 12月26日(火)

第3回 平成30年 1月24日(水) 【水消火器訓練】

## (サ) 研修

### 【法人研修】

実施日	内容	参加者
8/26	夢と感動を育む研修会 体験学習	理事1名 職員6名
11/23	夢と感動を育む研修会 演劇鑑賞	理事1名 職員7名

### 【所内職員研修】

実施日	内容	参加者
5/10	新人職員所内研修 法人と事業所概要について	職員2名
5/15	新人職員所内研修 法令遵守について	職員2名
5/16	新人職員所内研修 定款と就業規則、他について	職員2名
6/21	第1回 平成29年度虐待防止のための職員研修	職員7名
11/2	新人職員所内研修 法人と事業所概要について	職員2名
11/20	新人職員所内研修 法令遵守について	職員2名
11/25	新人職員所内研修 定款と就業規則、他について	職員2名
11/29	新人職員所内研修 虐待について	職員2名
3/29	第2回 平成29年度虐待防止のための職員研修	職員8名

### 【利用者向け研修】

実施日	内容	協力団体	参加者
6/8	熱中症にならないための上手な水分補給と食事について	大塚製薬株式会社 厚木出張所販売促進担当 阿部 秀昭氏	利用者 20名 職員 6名

### 【所外研修】

実施日	内容 (主催)	参加者
4/26	平成29年度接遇・マナー研修 (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 1名
5/26	全国就労移行支援事業所連絡協議会 第5回総会ならびに課題共有カンファレンス (全国就労移行支援事業所連絡協議会)	職員 3名



6/26	平成29年度ストレスマネジメント研修 「こころを元気に保つために～自分に合ったストレス対処方法を手に入れよう」 (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 1名
7/11	平成29年度アサーション研修 自分の考え方を誠実に「伝える」技術～アサーティブコミュニケーションを学ぶ～ (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 1名
7/24	平成29年度強度行動障害対策研修～応用行動分析学の基礎理論とその応用～ (神奈川県立中井やまゆり園)	職員 1名
8/2	平成29年度神奈川県立高津養護学校夏季公開研修会 (神奈川県立高津養護学校 食堂)	職員 2名
9/6 9/13	平成29年度職員研修キャリアパス対応課程 中堅職員 (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 1名
9/7 1/11	平成29年度神奈川障害者職業センター技能体得講座 (神奈川障害者職業センター 職業準備支援室・リワーク支援室)	職員 1名
9/12	他事業所における現場実習 (特定非営利法人日本就労支援センターナチュラルサポート)	職員 1名
9/28	2017年度障害者事業所基本研修会 局地的豪雨などの「いざというとき」の想像力・習慣を身につける！ (特定非営利活動法人神奈川県障害者地域作業所連絡協議会)	職員 1名
11/28	平成29年度非正規職員向け研修「援助のプロとなるために」 (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 1名
12/2	第3回厚木市障がい者基幹相談支援センターふれあいシンポジウム (厚木市障がい者基幹相談支援センター)	職員 2名
12/12	平成29年度モチベーションマネジメント研修 (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 1名
1/19	平成29年度 接遇・マナー研修 (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 2名
1/30	障がい者雇用促進セミナープログラム (ハローワーク厚木)	職員 2名
2/6	就労支援スキルアップセミナー～発達障がい者編～ (平塚市障がい福祉課)	職員 2名
2/20	平成29年度人材育成体制研修 (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 1名
3/5	平成29年度神奈川県強度行動障害対策研修～冰山モデルシートを活用～	職員 3名
3/9	平成29年度トップセミナー『待ったなし！人が辞めない組織作りへの挑戦！！』 (社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会)	職員 1名

## ② 就労支援に関する人材育成事業

### (ア) 研修会等開催事業 「イズム@JCT」

目的：

1. 「就労支援、地域支援の在り方について考える」
2. 「実のある連係と連動を生み出すための、人的つながりを創出する」
3. 「次世代を担う若年層支援者の活動を促進する」
4. 「その他、構成員が必要と感じることを実行する」

実施日	内容	参加者
第1回 6/30 (金) 15:30～17:30	事例検討 「自己肯定感が低い対象者への支援について」 (講師) 特定非営利活動法人地域生活サポートまいんど 就労サポートセンターねくすと 渡邊 明子 氏	(教育) 8名 (相談) 4名 (事業所) 17名 (企業) 2名
第2回 9/11 (月) 15:30～17:30	講義 「ひろがれ！つながれ！雇用の輪」 (講師) ハローワーク厚木 雇用指導官 加藤 未来 氏	(教育) 8名 (相談) 6名 (事業所) 23名 (企業) 5名
第3回 12/5 (火) 15:30～17:30	事例検討 「学校の進路担当者としての職場定着について」 (講師) 学校法人生蘭学園 生蘭高等専修学校 進路支援担当 山口 大輔 氏	(教育) 16名 (相談) 11名 (事業所) 24名 (企業) 2名
第4回 2/6 (月) 15:30～17:30	講義 「就労定着支援について」 (講師) 全国就労移行支援事業所連絡協議会 副会長 酒井 大介 氏	(教育) 11名 (相談) 7名 (事業所) 22名 (企業) 0名

今年度は、インクルーシブ教育を取り入れている高校3校、フレキシブル教育を取り入れている高校1校と相談支援事業所7か所にも新たにイズムへの参加を促しました。そのうち、インクルーシブ高校3校、フレキシブルスクール1校、相談支援事業所4か所が参加されました。

参加者の傾向として事業所の参加率が安定していますが、企業の参加者が少ない傾向にありました。情報交換や名刺交換をしている参加者も多くみられ、ネットワークづくりに貢献できる場にもなっています。

## ③ 障害者雇用に関する普及啓発事業

### (ア) ホームページ開設事業

事業内容	就労支援に関する情報提供を行い、事業所情報や活動内容、各種事業の案内を掲載。随時問い合わせを受け付け、対応できるようにする。 また経営情報を公表し、経営の透明性を確保する。
実施日時	通年

担当者の変更等で準備に時間を要してしまい年度内のホームページ公開には至りませんでした。平成30年5月に開設することとなりました。

#### ④その他この法人の目的を達成するために必要な事業

##### (ア) 職場定着支援事業

事業内容	障害者が職場により安定的にできるよう、利用者の希望に応じて有料にて就労先で職場定着支援を行う
実施日時	通年
実施場所	対象者の就労先（神奈川県を中心とした地域）
対象者	法人会員であり、職場での支援を求めている障害者

##### 【職場定着支援契約者数】

年度	人数
平成24年度	7名
平成25年度	19名
平成26年度	32名
平成27年度	42名
平成28年度	54名
平成29年度	62名

##### 【定着支援実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
訪問回数 (延べ)	45	35	45	41	44	43	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間合計件数
訪問回数 (延べ)	53	43	48	46	51	52	546件

契約者数：62名

訪問月：毎月(約58%)、2ヶ月ごと(約20%)、3カ月ごと(約11%)、半年(約4.8%)、その他(4.8%)

平均利用額：1回あたり3,153円

今年度は14名がそれぞれの夢を叶え就労へと向かいました。前年度からの就労者の中には職場環境に適応できず一時期、精神的に不安定となり訪問頻度が増えた方や面談を行った方もいました。

職場定着支援利用料につきましては、請求書発行後、入金確認が取れなかったご家庭には電話での連絡や定着支援訪問時にお伝えする等、行ってまいりました。入金額を間違え、振り込まれる方が今年度もいました。今後は電話連絡の他にも利用者、ご家庭に合わせた伝え方をしていくことが必要と思われれます。

##### (イ) 奨励制度

目的：1. 対象者の就労を継続する意欲や労働生産性を高めるため

2. 就労継続年数に対する評価を形にするため

3. 対象者や家族、職員が次の目標に向かって再チャレンジするため

事業内容	・対象者には法人より祝い金と表彰状を贈呈する ・贈呈は、対象日から数えて1ヶ月以内とする
実施日時	随時
実施場所	JUNCTION厚木（事業所）内、本人の就労先
対象者	職場定着支援（有料）を契約し、規程の勤続年数を経過した者 20名